

★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 吉原貴仁 副委員長 三好 匠・佐藤陽一

幹事 大石晴夫・朱 韵成 幹事補佐 瀬戸三郎

日時 7月11日(木) 13:00~17:35

12日(金) 9:00~12:20

会場 旭川市国際会議場(旭川市神楽3条7丁目)

議題 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般

11日

1. 機能間の疎結合化に向けた OpS 構成法の検討 ○大柳浩之・斎藤清隆・副島裕司・古川 毅 (NTT)
2. ネットワーク設定ルールの影響範囲特定技術のスケラブル化に関する検討
○瀧田 裕・宮部正剛・朝永 博・小口直樹 (富士通研)
3. グラフデータベースとリレーショナルデータベースのハイブリッド利用によるネットワーク構成管理方法の提案
○杉本昌司・遠藤哲志・大野木健太・江口秀晃 (NTT コムウェア)
4. [招待講演] 学術ネットワークとその運用 池田貴俊 (KDDI)
5. [招待講演] Joint Optimization of Computing Resources and Data Allocation for MEC: An Online Approach
Xun Shao (Kitami Inst. of Tech.)
6. 複数サービスに対する品質最適化のためのサービス品質制御モデル作成方式の提案
○丹治直幸・高田 篤・山越恭子 (NTT)
7. 高性能・高信頼ブロックチェーンサービスを実現する合意ノード選択手法
○新井悠介・佐藤竜也・小澤洋司 (日立)
8. [奨励講演] 操作ログのタイムライン可視化における対話的なグルーピング方法の検討
○八木佐也香・土川公雄・横瀬史拓・ト部有記・増田 健 (NTT)
9. 通信キャリアにおけるゼロタッチオペレーションに向けた保全系ツール連携方式の提案
○尾居愛子・高田 篤・坂田浩亮・中島 求 (NTT)

12日

1. 対称性の高い大規模 ICT システム更新に対する効率的な更改手順の自動計画手法
○桑原拓也 (NEC)・恒川雄太郎・齋藤諒人・上田和紀 (早大)
2. トラフィック量を用いた構成管理技術における推定精度向上手法の提案
○中村瑞人・丹治直幸・高田 篤・関 登志彦・山越恭子 (NTT)
3. 機械学習を用いたネットワーク保守センター向け回答推奨システムの開発 ○山下真司 (富士通研)・小島祐治・青木泰彦 (富士通)・上原洋之 (富士通ネットワークソリューションズ)・若尾 学・林 真佐雄 (富士通)
4. SLA に基づくコスト評価を用いた故障対応実施タイミング決定手法の提案
○高田 篤・中村瑞人・丹治直幸・関 登志彦・山越恭子 (NTT)
5. [招待講演] Empowering Vehicular Networks with Computational Intelligence
○Celimuge Wu・Tutomu Yoshinaga (UEC)・Yusheng Ji (NII)・Tutomu Murase (Nagoya Univ.)
6. [招待講演] Incentivizing Crowdsourcing for Spectrum Sharing System
○Xiaoyan Wang・Masahiro Umehira (Ibaraki Univ.)・Ji Yusheng (NII)

【問合せ先】

ICM 研究会幹事

E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

◎<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>